

事業概要：世界で活躍する人づくりプロジェクトin中山間地域

| | | | | | | | |
|---|---|---|------------|---|---|---|------------|
| 申請者 | 山形県寒河江市 | | | | 初回採択回 | 令和8年1月募集 | |
| 事業計画期間 | R8-R10年度 | | | | 期間中の総事業費 (カッコ内はR8年度事業費) | 267,325千円 (243,125千円) | |
| 事業分野 | ソフト 事業 | ✓ | 拠点整 備事業 | ✓ | インフ 整備事業 | 事業分野（大項目） | 地場産業支援関連事業 |
| 目的・効果 | <p>・スポーツ・学力両面の人材育成機能を備えた複合施設を整備し、官民連携で次世代を担う人材を育成すると同時に、人材育成を通して当該施設を中心として地域に新たな交流人口・経済効果を創出する。</p> <p>・当該施設を通年でアーバンスポーツイベント等が開催可能な屋内型拠点施設とし、イベントの開催等で生じた交流人口が地域はもとより本市温泉街や飲食店街等を訪れることにより、地場産業支援の効果が市全体へ波及する。</p> <p>・本事業により育成される人材が、地区住民との交流で醸成される郷土愛に起因し将来的にUターンすることで地場産業を支え、地域経済を牽引する人材となる仕組みを構築することで、生産年齢人口減少の抑制及び将来的に本市経済を支える人材の確保を図る。</p> | | | | | | |
| 事業概要・主な経費 <small>※経費内訳はR8年度事業費</small> | <p>【事業概要】 廃校舎の体育館を中心としてスケートボード初心者のスクール開催からトップアスリートの合宿まで幅広い利用が可能な屋内型拠点施設を整備する。イベント・事業実施により地域に新たな交流人口・経済効果を創出し、地域経済拡大を図る。また、科学的な発想に基づく創作活動を通して子供達の創造性を育むことを目指した「さがえ少年少女発明クラブ」の活動を拡充するべく校舎の一部をリノベーションするとともに、ものづくりに資する新たな設備整備、「ものづくり」への興味・関心をより一層引き出すための啓発動画作成、講師招聘を実施。また地元地区民が当該拠点を利用する若者と交流するイベントを開催し、人材育成と同時に地元への愛着形成を図り、将来的な地場産業の人材確保を図る。</p> | | | | <p>世界で活躍する人づくりプロジェクトin中山間地域とは</p> <p>【目的】スポーツ・学力両面の人材育成機能を備えた新たな複合施設を旧幸生小学校をリノベーションにより整備し、人材育成を推進</p>  <p>★幸生地区とは →本市西部に位置し、江戸時代には日本有数の銅山として栄え、ピーク時には3,000人以上の人口を有した地域。 当該銅山の銅は品質が良く、国内向けに出荷する銅山の中で3位以内の産銅高を誇り、輸出も行われた。</p> | | |
| 主なKPI <small>※カッコ内の数値は実施計画における「KPI増加分の累計」の目標値</small> | <p>①年少人口数（±0）</p> <p>②スポーツツーリズムを通じた交流人口数（+19,000人）</p> <p>③アーバンスポーツ事業・イベント開催数（+12件）</p> <p>④山形県発明工夫展等の発明コンテストへの出品数（+7点）</p> | | | | URL <small>※交付金の具体的使途・実施体制・効果検証の結果及び改善方策への反映が記載されているURL</small> | https://www.city.sagae.yamagata.jp/shisei/zaisei/chiikimirai.html | |

事業概要：地域と共に成長する森林資源を活用した寒河江型探求教育推進プロジェクト

| | | | | | | |
|--------|----------|---|--------|---|----------------------------|--------------------------|
| 申請者 | 山形県寒河江市 | | | | 初回採択回 | 令和8年1月募集 |
| 事業計画期間 | R8-R10年度 | | | | 期間中の総事業費 (カッコ内はR8年度事業費) | 201,073千円 (172,133千円) |
| 事業分野 | ソフト事業 | ✓ | 拠点整備事業 | ✓ | インフラ整備事業 | 事業分野（大項目） 地場産業支援関連事業 |

目的・効果

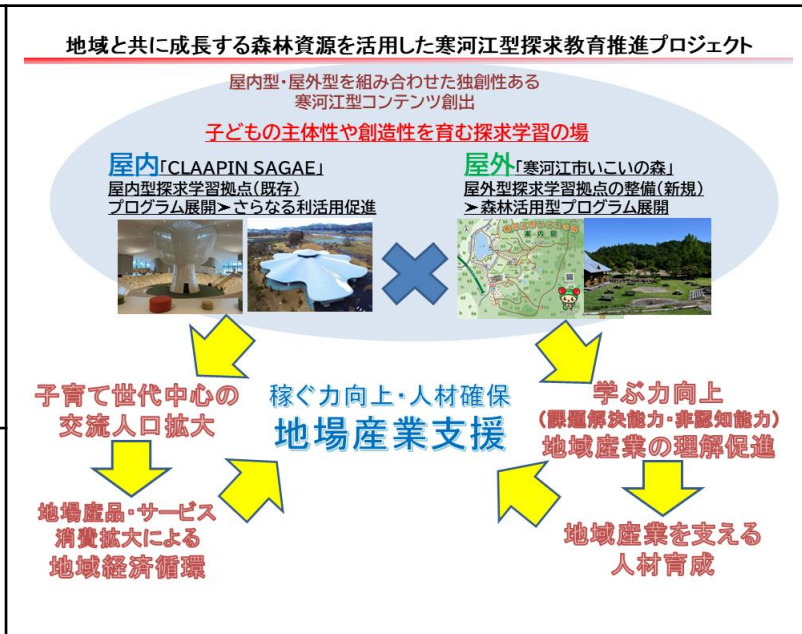
- ・本市の屋内型児童遊戯施設「CLAAPIN SAGAE（クラッピン サガエ）」と森林公園「寒河江市いこいの森」を舞台に屋内型・屋外型の、森林資源を活用した独創性のある探求教育を展開し、人材育成を行うとともに子育て世代の交流人口拡大を目指す。
- ・上記2施設が連携しながら一体的に探求型教育を展開することで、両施設に相乗効果を生み、さらなる交流人口拡大を図る。
- ・デジタルツールを活用し事業により生じた交流人口が市内へ回遊する仕組みを構築することで、両拠点をハブとした新たな人の流れを生み出し、交流人口による経済効果を本市地域経済・地場産業へ波及させることを目指す。

事業概要・主な経費
※経費内訳はR8年度事業費

【事業概要】
「寒河江市いこいの森」に屋外型探求教育推進拠点を整備する。CLAAPIN SAGAE（クラッピン サガエ）」と「寒河江市いこいの森」を舞台に「探求教室さがえ」「親子向け講演会」「中高生キャンプ」など、豊かな自然環境を活かした探求型教育を展開する。アウトドアフィールドにおいて、市内外の子育て世代等への訴求力を持った、豊かな自然環境を活かした独自性のある探求教育プログラムを展開することで、本市の将来を担う人材育成を推進するとともに、子育て世代の交流人口拡大を図る。さらにこれらの交流人口が市内飲食・観光施設等へ周遊する仕組みを構築し、地場産品・サービスの消費拡大による地域経済循環を創出し、人材育成・経済の両面から地場産業を支援する仕組みを構築する。

【ソフト事業】
・子育て世代に訴求力を持つ独創性のある探求型教育を展開（委託料）10,500千円
・事業により生まれた交流人口が回遊する仕組みを構築（委託料）1,000千円

【拠点整備事業】
・建築工事費 新商品・技術開発拠点整備 153,109千円



| | | |
|--|--|---|
| 主なKPI ※カッコ内の数値は実施計画における「KPI増加分の累計」の目標値 | ①年少人口数（±0） ②子育て世代の交流人口数（+15,000人） ③地域における地場産品消費額（+144百万円） ④探求学習教育プログラム参加者数（+900人） | URL ※交付金の具体的使途・実施体制・効果検証の結果及び改善方策への反映が記載されているURL https://www.city.sagae.yamagata.jp/shisei/zaisei/chiikimirai.html |
|--|--|---|

事業概要：「ヒト・モノ・カネ」循環からはじまるサステナブル・アグリプロジェクト

| | | | | | | | |
|--|--|---|--------|--|----------|--|---|
| 申請者 | 山形県寒河江市 | | | | | 初回採択回 | 令和5年度第1回募集 |
| 事業計画期間 | R5-R9年度 | | | | | 期間中の総事業費 (カッコ内はR8年度事業費) | 196,160千円 (64,724千円) |
| 事業分野 | ソフト事業 | ✓ | 拠点整備事業 | | インフラ整備事業 | 事業分野（大項目） | 強い経済分野 |
| 目的・効果 | <p>寒河江市はさくらんぼや米をはじめ、様々な農作物を栽培している。しかし、農業就業人口の年齢構成をみると65歳以上の農業従事者は年々増加。意欲の減退や販売価格低下、物価高騰などにより農業経営が圧迫され、廃業を余儀なくされる農家は増加している。そこで地域資源の循環を起点とした「稼げる農業、持続可能な農業」を確立すると同時に、省力化・新規就農・農産物生産環境の承継等への支援を強化し、担い手の確保を図る。</p> | | | | | | |
| 事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR8年度事業費</small> | <p>【事業概要】 農業DXを推進し、農業者の作業負担を軽減し生産コストの低減や生産効率の向上を図るとともに、新規就農のハードルを下げ農業従事者増加（ヒト循環）による生産体制の強化、高騰している化学肥料を地域内で排出されている堆肥に代替利用すること等による耕畜連携の推進（モノ循環）を図り、さらに、プロモーションを展開による本市農産物の知名度上昇等による農業者の所得向上等（カネ循環）により、「稼げる農業、持続可能な農業」の確立すると同時に省力化・新規就農・農産物生産環境の承継等への支援を強化し、担い手の確保を図る。</p> | | | | |  | |
| | <p>【ソフト事業】 米産地育成支援事業費補助金（農業用ドローン・自動操舵装置等の導入を支援） 5,900千円</p> | | | | | | |
| 主なKPI <small>※カッコ内の数値は実施計画における「KPI増加分の累計」の目標値</small> | <ul style="list-style-type: none"> ①組織化堆肥散布面積（+9.50ha） ②市内の農産物と商工業者等のマッチング数（+5.00件） ③就農セカンドライフ応援事業を活用した対象者数（+12.00人） ④もぎとり体験者数（+118.50千人） | | | | | URL <small>※交付金の具体的使途・実施体制・効果検証の結果及び改善方策への反映が記載されているURL</small> | https://www.city.sagae.yamagata.jp/shisei/zaisei/chiikimirai.html |

事業概要：寒河江百貨店を起点としたエリアイノベーションプロジェクト

| | | | | | | |
|--|--|---|--------|---|--|---|
| 申請者 | 山形県寒河江市 | | | | 初回採択回 | 令和7年度第1回募集 |
| 事業計画期間 | R7-R11年度 | | | | 期間中の総事業費 (カッコ内はR8年度事業費) | 523,931千円 (25,000千円) |
| 事業分野 | ソフト事業 | ✓ | 拠点整備事業 | ✓ | インフラ整備事業 | 事業分野（大項目） 強い経済分野 |
| 目的・効果 | 「寒河江百貨店」を整備することで中心市街地エリアへの新事業展開を後押しするとともに、世界中からの来訪者の消費を官民協働で刺激することで経済波及効果を発現させ、エリアイノベーションを実現し中心市街地の魅力向上を図る。 | | | | | |
| 事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR8年度事業費</small> | <p>【事業概要】 本市の中心市街地の核である中心市街地活性化センター（フロア SAGAE）の2階において、「ROOM（独創性の高いアート・工芸・食品などの展示販売スペース）」「STUDIO（イベント・ワークショップ等が開催可能な交流スペース）」「OFFICE（STUDIOでの交流から産み出した新たな事業を試行する企業の活動を支援するスペース）」3つの特徴的機能を併せ持つ「寒河江百貨店」にリノベーションし運営することで、国内はもとより世界各国からの人が集まる動線を創り出し、中心市街地への新たな人の流れ、世界各国からの来訪者との交流と創造、インキュベーションから事業展開へとつなげ、スモールビジネスから新たなグローバル企業の創出を目指す。</p> | | | |  | |
| | <p>【ソフト事業】 ・「ROOM」「STUDIO」を活用した新たな交流と学びの機会の提供及びインキュベーション後のフォローアップ事業（委託料）15,000千円 ・創業支援事業（補助金）10,000千円</p> | | | | | |
| 主なKPI <small>※カッコ内の数値は実施計画における「KPI増加分の累計」の目標値</small> | <p>①地域における新規雇用者数（+35人） ②フロア・SAGAEの来場者数（+70,000人） ③新分野への進出企業数（+5企業） ④空き店舗を活用した創業数（+11店舗）</p> | | | | URL <small>※交付金の具体的用途・実施体制・効果検証の結果及び改善方策への反映が記載されているURL</small> | https://www.city.sagae.yamagata.jp/shisei/zaisei/chiikimirai.html |

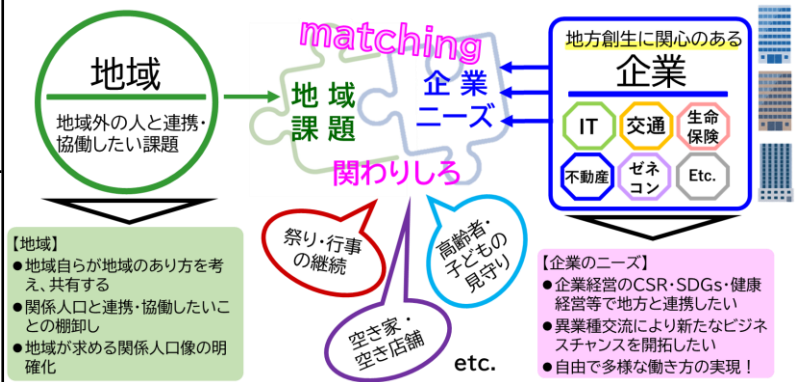
事業概要：四季折々のウェルビーイング体験プロジェクト

| | | | | | | | |
|--|--|---|--------|--|----------|--|---|
| 申請者 | 山形県寒河江市 | | | | | 初回採択回 | 令和7年度第1回募集 |
| 事業計画期間 | R7-R9年度 | | | | | 期間中の総事業費 (カッコ内はR8年度事業費) | 135,300千円 (51,300千円) |
| 事業分野 | ソフト事業 | ✓ | 拠点整備事業 | | インフラ整備事業 | 事業分野（大項目） | 強い経済分野 |
| 目的・効果 | <ul style="list-style-type: none"> ・既存の観光資源（温泉、食など）を活用し、冬でも安定した観光需要を創出する。 ・冬季観光を強化することで、観光客の季節偏重を解消し、年間を通じた観光業とその関連業の収益安定化を図る。 ・観光ターゲットを多様化しインバウンド誘客を図り、新たな収益を確保する。 | | | | | | |
| 事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR8年度事業費</small> | <p>【事業概要】</p> <p>1. 冬季観光収益向上事業 (1) 冬季観光の魅力と収益性の強化</p> <p>2. 通年観光振興事業 (1) 観光客の季節偏重を解消する通年観光の仕組みづくり「四季折々の寒河江ウェルビーイング体験」 (2) 首都圏依存からの脱却とターゲットの多様化 (3) 地域特産品を活かした観光誘客の強化</p> <hr/> <p>【ソフト事業】</p> <p>・冬季イベント開催費用負担金 38,000千円 （イルミネーション機材費・設営費・イベント運営費・宣伝広告費等）</p> <p>冬季観光収益向上事業 通年観光振興事業</p> | | | | |  | |
| 主なKPI <small>※カッコ内の数値は実施計画における「KPI増加分の累計」の目標値</small> | 冬季イベント参加者の観光消費額（+4,000万円） 秋～冬（10～3月）の観光客数（+27.1万人） 四季折々の体験プログラム開発数（+10件） 宿泊客数（+5,000人） 外国人観光客数（+2,000人） | | | | | URL <small>※交付金の具体的使途・実施体制・効果検証の結果及び改善方策への反映が記載されているURL</small> | https://www.city.sagae.yamagata.jp/shisei/zaisei/chiikimirai.html |

事業概要：【地域づくりの新たな担い手となる関係人口創出・拡大プロジェクト】

旧制度（推進）

| | | | |
|---|--|---|---|
| 申請者 | 山形県ほか6自治体※ | 初回採択回 | 令和6年度第1回募集 |
| 事業計画期間 | R6-R8年度 | 期間中の総事業費 (カッコ内はR8年度事業費) | 389,998千円 (112,703千円) |
| 事業タイプ・類型 | 地方創生推進タイプ・横展開型 | 事業分野 | 地方への人の流れ分野 |
| 目的・効果 | <ul style="list-style-type: none"> 地域活力の維持・向上に向け、地域の課題解決等に必要な「活動力」を、地域内外を問わない多様な主体から確保する。 都市部企業等の活力を地方で有効に活用できる流れをつくる。 関係人口や移住者などを受け入れ、ともに地域活力を創造するための地域側の基盤を強化する。 | | |
| 事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR8年度事業費 | <p>【事業概要】 関係人口の創出・拡大・深化を図るため、地域課題を都市部企業の強みと結び付けるマッチングと伴走支援、都市部の副業人材を中小企業と繋ぐ取組、学会誘致や短期滞在モデル事業を実施する。また受入体制強化として、専門アドバイザー派遣や研修、中間支援団体による現場支援・育成、外国人関係人口の実態調査と有識者会議設置で受入促進と定着支援を進める。</p> <p>【主な経費】</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域等と都市部企業等とのマッチング、協働等への支援 43,334千円 副業・兼業人材と県内中小企業とのマッチング等 2,500千円 学会や大会等の誘致支援、県内での暮らし体験事業による関係人口等の裾野拡大 40,010千円 関係人口や移住者などの受入れに向けた研修会など 19,762千円 外国人関係人口創出拡大等に向けた機運醸成 7,097千円 | | |
| KPI ※カッコ内の数値は実施計画における「KPI増加分の累計」の目標値 | <ol style="list-style-type: none"> ①山形県へのUIターン者数（県移住相談窓口を通じて移住した人数）（+52人） ②事業により創出した関係人口数（+587人） ③事業により創出した交流人口数（+22,997人） ④事業により関係人口を受け入れる体制が整った地域・団体等数（+244地域・団体） | | |
| | | URL ※交付金の具体的使途・実施体制・効果検証の結果及び改善方策への反映が記載されているURL | https://www.pref.yamagata.jp/020060/dai2sedaikouhukin.html |



※山形県、鶴岡市、酒田市、寒河江市、尾花沢市、朝日町、飯豊町の広域連携事業